

2025 年度 第 2 回理事会 議事録

1. 開催日時：2025 年 7 月 19 日（土）18：30～20：50
 2. 開催場所：四国がんセンター 地域医療連携研修センター研修室 2 & Zoom（ハイブリッド開催）
 3. 出席者
理事：青野宏樹 宇都宮卓治 岡田未奈 小野達也 川上千晶 清水俊行 永渕克弥
久枝正実 野村祐介 宮崎昌彦 山本良輔 渡部優作
監事：成高慎祐
欠席者：氏家昌樹
 4. 議事
 - 1) 開会の挨拶
清水会長より理事会開催の挨拶があった。
 - 2) 書記の選出
清水会長より野村事務局長が書記に選出された。
 - 3) 報告事項
 - (1) 出張報告
第 35 回日本臨床工学会（開催日 2025/5/17,18）
清水会長、小野副会長、岡田副会長、野村事務局長、宮崎理事の 5 名が参加。
第 20 回全国都道府県臨床工学技士会代表者会議では、各県技士会の取り組みなどについてグループディスカッション形式の意見交換が行われた。また第 1 回臨床工学技士組織強化情報交換会にも参加した。
岡山県臨床工学会総会・施設代表者会議（開催日 2025/6/15）
清水会長、野村事務局長、宮崎理事の 3 名が参加。
学会では企業共催はなく、技士会主体で学会運営されていた。総会にも参加し、総会では県内功労者表彰も行われていた。また施設代表者会議ではグループディスカッション形式で行われており、グループ毎で施設代表者が様々な意見交換を行った。このような学会の開催形式や取り組みについては参考になる部分が多くあった。
 - (2) 各委員会報告
報告事項については各委員会議事録参照
 - (3) 事務局報告
野村事務局長より新入会員 12 名の報告があり、満場一致で承認された。また退会者 2 名の報告があった。
 - 4) 検討審議事項
 - (1) 第 15 回中四国臨床工学会 in 広島（2025/9/6,7）派遣について
連絡協議会メンバー 6 名（敬称略：清水、小野、岡田、宮崎、野村、永渕）
連盟担当 1 名（敬称略：渡部）
血液浄化委員会メンバー（血液浄化コラボ企画参加）7 名（敬称略：山本、白石、辻、井上、青野、伊藤、三浦）
合計 14 名の派遣について、満場一致で承認された。
 - (2) お仕事フェスタについて
初めに渡部理事より「お仕事フェスタ」に関する概要説明があり、県技士会として参加の可否について議論を行った。その結果、県技士会として参加することを満場一致で決定した。
なお、本件に関する、チームリーダーを渡部理事とし、若手委員会と広報委員会が連携する形で今後の活動を行っていくことで決定した。
- 参加目的
(ア)臨床工学技士の認知度向上
(イ)将来的な人材確保と職業理解の促進
(ウ)組織力の向上（技士会会員への波及）
- 開催要領（予定）
日時：2026 年 3 月 7 日（土）、3 月 8 日（日） 各日 10:00～16:00
会場：アイテムえひめ 大展示場
参加費：無料

来場者数（参考：2024 年実績）

総来場者数：約 5,893 名（1 日目：1,947 名、2 日目：3,946 名）

年齢層：小・中学生、高校生、保護者など（割合は 3:2:3 程度）

(3) SNS 運用規程（別紙参照）

清水会長より別紙の SNS 運用規程（案）について説明があり、議論を行った。

議論内容は以下のとおり

(ア) 運用対象に YouTube を追加しては？

→YouTube を規程に追加することで決定した。

(イ) 投稿権限が「理事」だけであると、セミナー当日、担当理事が司会や座長などを行っているケースなどがあり、リアルタイムな投稿が出来ないのではないかと？投稿権限が「理事」のみではマンパワー不足の懸念。

→議論の結果、「理事」＋「各委員会 委員 1 名」が投稿権限を持つことで、決定した。

(ウ) SNS 発信に関するリテラシー問題（投稿写真の著作権問題やプライバシー問題など）

→投稿権限者を対象に勉強会なども必要か。今後の検討課題。

(エ) アンチコメントに対する対応をどうするか？

→他県の技士会や、他社の規程を今一度見直し、対応を考える。

上記議論内容を踏まえ、再度 SNS 運用規程を修正したのち、次回理事会で再議論することで決定した。

(4) 血液浄化委員会アンケート実施について

山本理事より 2025/10/5(日)に開催される第 59 回四国透析療法研究会において扶桑薬品共催セミナーに登壇予定との話があった。本セミナーで愛媛県内の実態調査報告を行う予定であり愛媛県内の透析施設を対象にアンケートを実施できないか理事会に申し出があり、議論を行った。

本セミナーにおける山本理事の登壇については所属施設での登壇であり、当会の事業ではないため、当事者が主催者である愛媛人工透析研究会にアンケートを依頼し、取り扱うことが適切ではないかとの意見があった。議論の結果、当事者が主催者へアンケート依頼を実施することとなった。

【アンケートに関する派生議論】(ア)～(ウ)…継続審議

(ア) 今後、複数の委員会でアンケートを実施する意向があり、議論の中でアンケートに関するルール作りが必要との意見が挙げられた。

→ ルール作りを行うこととなった。

(イ) 委員会毎にアンケートを実施するよりも、県技士会として一纏めにしたアンケートの作成が必要との意見が挙げられた。

→ アンケート内容を県技士会として纏める方針で協議を進めることとなった。

(ウ) フォーマットをどうするか。

→ HP 上に設置する？Google フォームを作成しメール配信？などの意見があり、今後方向性を決めていく必要がある。

(5) 賛助会員の会費規程見直しについて

前回理事会以降、岡田副会長を筆頭に賛助会員の新規加入数の鈍化および退会の増加傾向を踏まえ、制度の見直しと再設計を検討している。岡田副会長の調査では全国的に賛助会費は 2 万円で設定されている県が多いとの報告があったのち、改定案(別紙)について説明があった。

協議の結果、改定案について反対意見はなかった。確認事項として①会費の中に特典として展示、広告などが含まれるため収益事業に当たらないか、②会計上、会費収入と事業費収入の混同する点、③税制上、会費＝不課税、展示費、広告費＝課税であり、特典とは言え、会

費に含めても問題ないか、以上の①～③について税理士に確認を行うことで決定した。
また、会費規程変更に伴い賛助会員または非賛助会員を対象とした説明会および懇親会を企画する方針で決定した。

- (6) 来年度の学会総会について（学会長の選出）
清水会長より令和8年度学会総会の準備に入るため、学会長の選出する旨説明があった。
小野副会長より挙手があり、満場一致で承認された。

第11回愛媛県臨床工学会 学会長 小野達也（住友別子病院）

- (7) ブロック活動（東予、中予、南予）強化について
清水会長より東予・中予・南予の各地域で、小規模な交流会や勉強会、座談会などを実施し、会員同士のつながりを深めることを目的としたブロック活動について説明があった。ブロック活動を強化するために理事会と組織委員会とが連携する形で活動を進めていくことで承認された。

- 5) 第3回理事会の日程調整
10月4日(土)18時30分～ 場所：四国がんセンター

- 6) 議事録確認

出席理事

清水俊行 	小野達也 	岡田未奈 	野村祐介 	青野宏樹 
宇都宮卓治 	川上千晶 	永渕克弥 	久枝正実 	宮崎昌彦 
山本良輔 	渡部優作 			

出席監事

成高慎祐 

- 7) 閉会挨拶
小野副会長より閉会の挨拶があった。